

——市 素 描——

人口 32,144人 世帯数 6,337
(35年4月1日現在)
面積 76.06平方千
昭和35年度予算
一般会計 206,933千円
特別会計合計 57,638千円
総額計 353,694千円

広報 **みのかも**

1951年（昭和35年）

5 月 15 日

発行所
美濃加茂市役所
編集人
秘書課長 小藤 栄
印刷所
可茂新聞社

-市役所新庁舎、

-竣工编号-

躍進美濃加茂市の象徴

待望の市役所新庁舎竣工

（片寄人初の儀）



付けた設計管理と、吾々が
大手五社の一翼にある清水
建設株式会社の総合施工な
と建築界一流のスタッフによ
り昨年五月六日竣工以来、
極めて短期間に優秀な陣容
と卓越した技術により困難
な工事を克服し、本年四月
には繰進美濃加茂市の集飲
にふさわしく立派に完成い
たしましたことは誠に力強
い限りであります。

この間、国並びに県の関
係当局より寄せられました
格別のご指導とご助成を始
め工事担当者、関係者各位

市充足以来八ヶ年、第一次建設計画の完遂について市勢伸張第二段階として進めている重大継続事業もあつて、完成するなど市民福祉の増進と市の一体性を計る諸施策を優先施行し、ほぼ完成しつつありますがとくに長い間市民の皆様に不便をかけていた市役所については、新市町村建設促進法を始め起債などの諸条件を考慮し、昭和三十四年十月の市議会において新庁舎建築の議決をいただきその位置、規模及び財源措置の決定を得ました。その後、これに基いて敷地内の移転土木出張所、保健所の移転及び同建物の市青年婦人センターなど又の転用移築と隣接用地の購入なども順調に進捗するとともに、吾が国建築界の權威者である溝口建築事務所溝口社長の近代建築の粋を集め秀麗、豪壮にして且つ市民に受さるべき影響を得るような計画

ご挨拶

市長 渡辺 栄一



の献身的なご尽力とご厚情にまたたけ地提供をいただき、た関係各位、調度品のご寄贈を下さった寄附者各位など皆様に対し、遠路の謝意を表する所であり、また新庁舎竣工にいたるまでの七年間の市政をふりかえり、名実ともに新都市として繁栄の基盤を確立し、

市制施行以英八年、新興都市として飛躍的な発展をみえた本市の市政の殿堂である新庁舎の竣工を記念したことは市民各位とともに誠に喜びに堪えないところであります。

市長 渡辺茂三郎



五月十六日竣工式典

市民の福祉と繁栄に
つながる新庁舎の第一歩

全市民協会の市役所新庁舎は昨年五月六日起工以来工期一年の短期間で順調に進捗し四月竣工、青葉館る五月十六日の吉日に竣工式典を迎え、市の象徴となり市民の福祉と繁栄につながる市政の中核機関として新庁舎の竣工を寿ぐことになりました。	議員始め市長、議長公認の町村長、工事関係者など来賓多数を招き、市内は議会、自治会長さんを始めとする各種機関、団体の表者などが参列して午前時より庁舎前広場にて奉られました。
また市政八年間、匯進新都市の基盤を築き今日あらしめたことへの感謝と市民協和團結の成果を祝うとともに新庁舎を中心に新氣一転し、美濃加茂市民としての誇りと繁栄への決意をあらたにするためにも意義ある式典といえますよう。	また祝賀行事として民芸の獅子舞と無形文化の尾張方など市中央民館で開催されるほか協行事も行われます。
式典には来賓として松野縣知事、自治省大蔵省の関	一般の参観については
局長、二区選出の衆議院	【庁舎の概要】
〇庁舎の位置	日式典終了後より午後五
太田町三、四三一番地の	までと十七日、十八日午
	九時より午後五時までで
	観の市民の皆様をご案内
	することになっております

市 章 の 募 集

「……制定することになりました。」
昭和三十六年七月末日
当日消印のあるものは有効
④ 図案内容及び応募方法
⑤ 美濃加茂市を表彰する市
章の図案
⑥ 図案は官製はがき大の用
紙、作品の大きさは縦横
または縦横四角より六割
の範囲内とし、余白に章
経説明を記載し、裏面に
住所氏名を記入のこと
⑦ あて先美濃加茂市役所市

(4) 入選作品
一等一点
一万円
二等一点
五千元
三等二点
各三千元
佳作三点
各千元

(5) 結果の発表
応募締切日より三ヶ月以内に
入賞者に賞金
送付をも
て発表と
す

(6) 応募作品
返還しな
い
版権は市
場属する

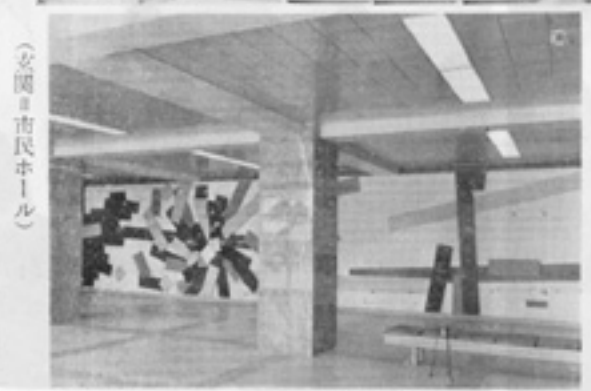
(写真は事務所)

○設計、監督者	溝口建築事務所
○工事總合施行者	清水建設株式會社名古屋支店
○工資	主體工事 八九、五〇〇千円 附帶工事 二二、〇〇〇千円 用地造成 九六、三三〇千円 設備 一三、二七〇千円 設計 二、一五〇千円 事務 七、〇四〇千円 合計 一億一千七百四十 五万六千円
○工期	昭和三五年度五月六日

日 ○敷地面積 三、九九三・七平方 米（一、二二〇坪〇二） ○建物面積 三、六三〇・三二平方 米（一、一〇〇坪〇九） 附屬建物二二三・六平方 米（六四坪七） ○建物軒高 最高部一五米 望楼 二八米 ○建物間口 奥行東側 一八・六米 西側 一五・八米 ○建物構造	竣工昭和三十六年四月十七 日 検査行事 郷土民芸の獅子舞 無形文化財尾張万 歳など 祝賀行事としては、当日 午後三時より市中央公民館 （太田町公民館）において 市民の皆さんを招待して郷 土民芸の獅子舞、獅子変 装の「阿波の鳴戸」（梅川 兵衛）が演じられるのを延 め、有名な尾張方オとして 無形文化財に指定されてい る「御殿方オ」と、そのゆ り「てぐさオ」（三典方オ） など三時間にわたって演じ られるなど新庁舎の竣工を
--	---



(女) 関市市民ホール

 t_{eff}

市役所ご案内

市役所建設の基調として市民の皆様の近親感と便利を第一義的に考え、玄関の市民ホールを始め窓口の事務は一切個室ではなく開放し、中央を廊下としてカウンターを置き立ちよりやすくし、また西側に外階段を、各階にベランダをもうけるなど市民の皆さんに親しまれるよう細かい注意が払われています。

また、各席の配置も一帯は市民に直接つながる窓口事務と、二帯は比較的接触の少ない技術関係と官房室関係、三帯は議事を始め議決機関と教育委員会及び会議室となっています。



【写し】は西側より写むに合



【玄關ホールより二階への廻り階段】

役所においでいただいたり子供さんなどおつかいで来ていただいた折に、わかないことがありましたら、お気軽にホルに案内係の女子職員がいますので、ご連絡なくお尋ね下さい。

(写真下右は案内係)

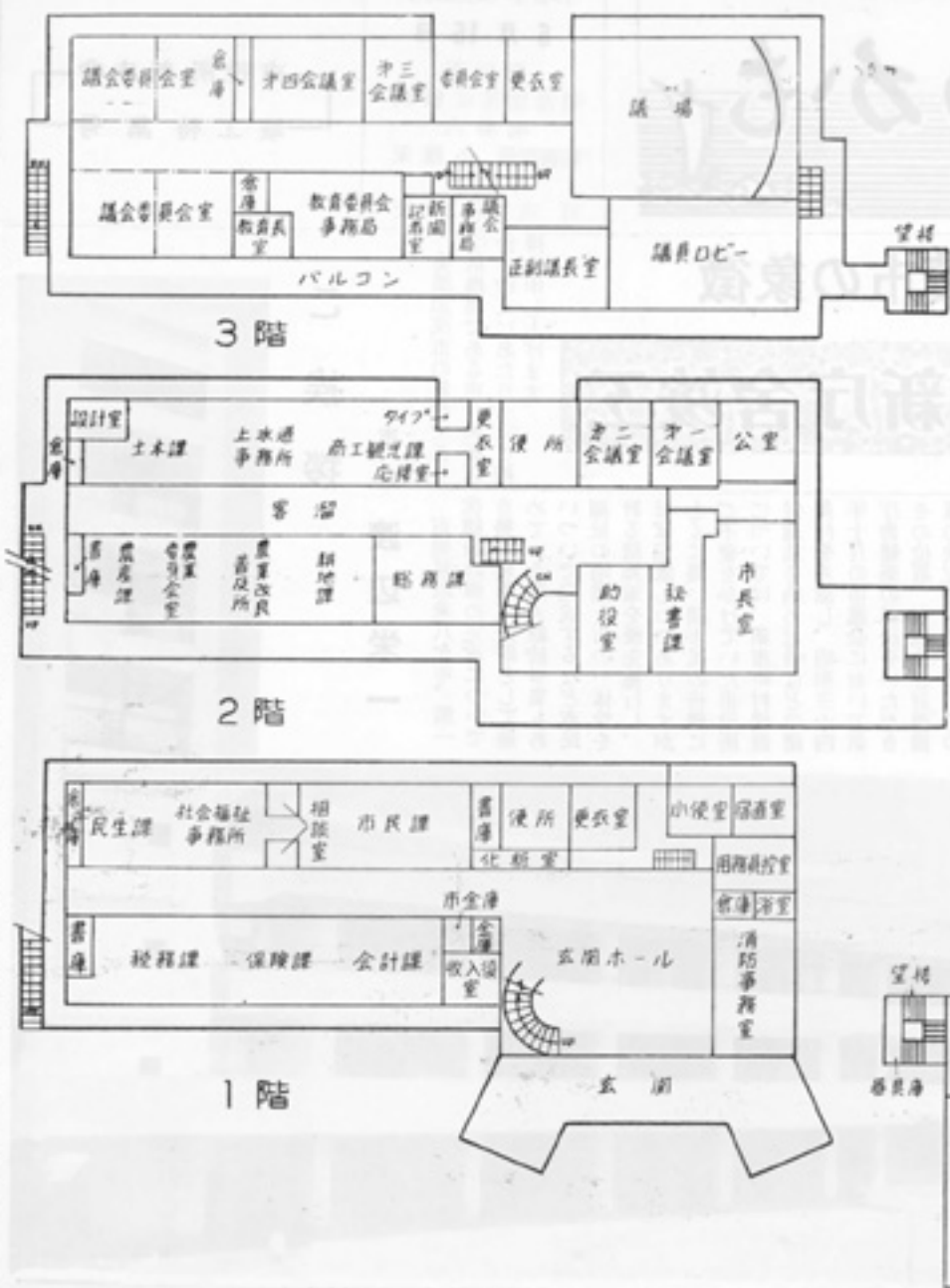
市民相談室を利用下さい
市政や市役所に対するご

要望や意見苦情や、その他ご相談がありまして、買物のついでや、子供さんづれでも気軽に市民相談室にお出かけ下さい。市民相談室は個室になっており、さしつかえるようなお話しでも安心してお伺いできます。また役所にこられた折、ご不審の点やご気付きになりました事項についても

ら二、一
一五番ま
です。
消防署は
二、五〇
七番（火
事の場合
は一、九
です。
なお、
以前の上

電話二、
から二、
一一五
まで

電話は
のとお
代表二、



「電氣屋」は「電氣屋」



庁舎装飾品などのご寄贈

いにお話しただくようご利用下さい。

毎月二十五日（日曜日の日は納日）は市長が直接市民相談室において市民の皆さんのご相談、意見を承ることになっています。

（写真下は四月二十五日新庁舎の市民相談室第一号太田町下町の自治会長さん方の市民相談で市長さんを一審はなくなり、本になりました。市会館、青年婦人センター、市役所一本になりません。夜間は二から三、一三三市役所内の私用の話を利用することになります。

安江興産株式会社	山本養蠶孵化場	山田病院	松坂屋	二村化学工業株式会社	古井製材合資会社	安部工業株式会社	青山被服	朝日製菓株式会社	佐藤化学工業株式会社
----------	---------	------	-----	------------	----------	----------	------	----------	------------

次のかたがたより庁舎の
装飾品の寄贈をいただきま
した(いろは順、敬称略)

家田勝芳堂
日新工業株式会社
日本ライン温泉ホテル
望川樓
東濃鉄道株式会社
雲田研製 〃
東和製作所
中部事務器具株式会社
中部電力K K太田営業所
オリエンタル中村
大垣共立銀行
太田病院
太田タタシ株式会社

大野土木株式会社
加式自動車修理工場
大阪農機株式会社
大坂大丸
多治見信用金庫
棚瀬土建
村ノ口K K名古屋
村山鋸一
日井商店
濃機乗合自動車株式
野呂徳雄
野呂製作所
久保田鉄工 〃名古屋
グロコ東海乳業株式
熊平金庫名古屋営業
神代製作所

北川工務店	八公社	八公社	八公社
木沢病院	八公社	八公社	八公社
岐阜・渡辺病院	八公社	八公社	八公社
岐阜相互銀行	八公社	八公社	八公社
木下藤吉	八公社	八公社	八公社
岐阜みのや専門店	八公社	八公社	八公社
名鉄運輸株式会社	八公社	八公社	八公社
御代能建設株式会社	八公社	八公社	八公社
瑞穂工機株式会社	八公社	八公社	八公社
宮下工務店	八公社	八公社	八公社
美濃工業市議會議員一同	八公社	八公社	八公社
校長金	八公社	八公社	八公社
市役所職員一同	八公社	八公社	八公社
清水建設KK名古屋支店	八公社	八公社	八公社
十六銀行	八公社	八公社	八公社
森永乳業KK太田営業所	八公社	八公社	八公社

工事經過

着工昭和35年5月6日

竣工昭和36年4月17日



旧序食

赴工式

工事進捗状況

上 棧 式

圖 15 式

明治19年建築されていた旧庁舎

昭和95年5月6日

昭和15年7月現在

昭和35年11月26日

昭和35年4月17日